

教授会議事録

日時：平成16年9月7日（火）午後3時05分～午後5時10分

出席者：伊藤所長（議長）他教授18名、助教授12名

議事録の確認

平成16年7月13日開催の定例教授会議事録について、原案のとおり了承された。

1. 報告事項

(1) 学内諸会議等報告

①所長

議長から諸会議HPを確認願いたい旨の発言の後に、以下の関連部分について報告があった。

○部局長連絡会議

- ・部局長等の選出方法について
- ・平成16年度科研費内定状況について及び、科研費の応募対象者の範囲が平成17年度から拡大すること。
- ・百周年記念事業募金受入状況について

②その他

○史料館運営委員会

- ・魯迅先生東北大学留学100周年記念展を開催すること。
- ・片平まつり2004で史料館を開館すること。

○知的財産審査委員会

- ・特許関係届出が6月28日～7月28日までの間で43件あり、全て職務発明と認定されたこと。

○川渡共同セミナーセンター運営委員会

- ・全学教育の組織変更に伴って川渡共同セミナーセンターを廃止すること。ただし、学内共同利用施設としては廃止するが、平成16年度・17年度に限っては、研修施設としての機能は残し利用することは可能であるが、平成18年度以降の予算措置等については未定であること。

なお、部局長連絡会議においてこの件が審議される際、教育活動上、非常に高い効果を得ることができる施設であるので、存続を求めるよう意見願いたい旨の要請があった。

(2) 運営会議等報告

①研究企画戦略室

- ・包括協定に基づくNICTとの研究交流会を7月14日に開催したこと。
- ・宮城県産業技術総合センターとの包括協定に基づき、同センター及び（社）みやぎ工業会、（財）仙台市産業振興事業団との技術交流会を検討していること。
- ・競争的資金への方策として、研究グループを組んでの科研費の応募について、協力願いたいこと。

②安全衛生委員会及び安全衛生管理室

- ・職員の事故があったこと。
- ・所内巡回について、整理整頓に協力願いたいこと。
- ・安全教育に係る確認書及び安全教育記録を提出していない研究室は早急に提出願いたいこと。
- ・各研究室において安全衛生管理に関するミーティングを、原則毎月実施するよう協力願いたいこと及び実験作業基準書を作成願いたいこと。
- ・廊下に置かれているロッカー及び不要物品を整理願いたいこと。

③総務委員会

- ・展示室が完成しつつあり、式典までには開室できること。
- ・式典での配付を目指し作成していた通研紹介DVDが完成したこと。また、年々更新しタイムリーな内容にしていきたいこと。

④予算委員会

- ・前回教授会において予算委員会で審議することとなった旧実験施設2号棟の運営に係る運用計画（案）について、審議の結果、了承したこと。

⑤環境委員会

- ・展示室の式典時までの開室に向けて総務委員会と協力し鋭意努力していること。
- ・各研究室の部屋札等の表示について、まもなく全部入れ替えが終了すること。

⑥情報デバイス研究部門

- ・報告事項なし

⑦ブロードバンド工学研究部門

・報告事項なし

⑧人間情報システム研究部門

・報告事項なし

⑨システム・ソフトウェア研究部門

・報告事項なし

⑩ナノ・スピンの実験施設

- ・配付資料に基づき平成16年度実験施設予算（案）について詳細な説明があった。
- ・施設の運営について、施設の設備機器が研究活動を開始できるレベルになったが、機器使用料金について、今年度は暫定的に運営したいこと。
- ・ナノ・スピン実験施設のパフレットを作成したこと。
- ・旧実験施設の平成15年度研究報告書及び最終研究報告書が完成したこと。

⑪ブレインウェア実験施設

・報告事項なし

⑫IT-21センター

- ・IT-21センターとナノ・スピン実験施設を茂木内閣府科学技術政策担当大臣が8月25日（水）に視察したこと。

⑬通研将来計画委員会

・報告事項なし

⑭学部教務委員会

- ・高専からの編入学試験について
- ・電気系及び応物のコース分けをしたこと。
- ・創造工学研修について、新学期実施に向けて経費配分等の報告があったこと。
- ・オープンキャンパスを実施したこと。
- ・平成16年度基礎ゼミについて
- ・学生実験A及びCに係る実験指導助手について、通研の割当数が多く負担が重いのではないかと意見があったことから、来年度の日程等について電気系から工学研究科に修正（案）を示すこと。
- ・平成17年度講義日程について検討したこと。
- ・会社（工場）見学について、意義を再検討すること。
- ・学生実験指導助手について、通研の負担が重いとの意見があったことから調査すること。
- ・短期留学生受け入れプログラムについて、問題点を審議したこと。
- ・アドバイザー制度について
- ・3年生の研究室配属方法に係る反省事項を来年度に反映させることについて議論したこと。
- ・来年度の講義計画について、1時限目を空けないこと、必修・選択必修科目については1時限目となることもあり得ること、並列講義で同じ試験を実施している科目について、同じ曜日の同じ時限に開講することを原則とすること。

また、鈴木教授から、本年度、学部・大学院教官会議が廃止されたため電気系全体に関わるよう情報がスムーズに伝達されていない現状を感じるため、通研教授会及び4コース教員会議で議論できるよう検討願いたい旨の要請があり、種々意見交換の結果、具体的な問題点を洗い出した上で、運営連絡会議等で検討することとした。

⑮百年史部局史編纂WG

- ・各研究分野史の原稿がほぼ集まったので校正作業に入ること及び未だ提出していない研究室については協力願いたいこと。

⑯通研公開実行委員会

- ・通研公開の準備が順調に進んでいること。
- ・通研公開ポスター及びちらしが完成したこと。
- ・新聞広告については、片平まつりも広告を掲載する予定であるため、前年度より掲載回数を減らす予定であること。

(3) その他

- ①副所長（総務担当）から9月10日の通研改組並びにナノ・スピン総合研究棟竣工記念式典の進捗状況について報告があり、教授会構成員各位においても是非出席願いたい旨の要請があった。また、この式典の財政状況が逼迫しているため、教授会構成員で欠席する者については祝賀会費について協力願いたい旨の依頼があった。
- ②議長から、配付資料に基づき受託研究員及び留学生の受け入れ並びに受託研究及び共同研究の受け入れについて報告があった。
- ③議長から、配付資料に基づき通研リサーチフェローの称号付与について報告があった。
- ④経理課長から、6月23日（水）の樹木倒壊に伴う車両破損事故を踏まえ、本研究所内の樹木について専門業者に調査を依頼し、非常に危険と判断された樹木については8月25日（水）までに伐採したとの報告があった。

- ⑤経理課長から、ナノ・スピンの実験施設の薬品庫について、9月9日までに完成することとなったので、かねてより近隣住民との約束であった薬品庫の公開について、9月24日（金）午後3時から実施する旨の報告があった。

2. 協議事項

- (1) 助手の任用について
議長から、配付資料に基づき説明があり、承認された。
- (2) 教員の辞職について
議長から、先端音情報システム研究分野助手の平成16年9月17日付け辞職について説明があり、承認された。
- (3) 教員の割愛について
議長から、誘電ナノ・デバイス研究分野助手に対する割愛依頼について説明があり、承認された。なお、平成16年10月1日付け工学研究科助教授に昇任となる。
- (4) 教員の兼務について
議長から、学生実験に係る助手14名の工学部からの兼務依頼について説明があり、承認された。
- (5) 委員会等委員の選出について
議長から、委員会等委員の交代について説明があり、承認された。
- (6) その他
議長から、平成16年度8月に実施した大学院前期・後期課程入学試験監督者について承認した。

3. その他

(1) その他

- ①議長から、配付資料に基づきキャンパス移転関連について説明があった。
- ②議長から、第20回通研運営協議会を11月24日（水）に開催する旨のアナウンスがあった。なお、推薦された委員候補者全員から、委員就任の内諾をいただいた旨の報告があった。
- ③研究協力係長から、平成17年度科研費の公募要領が文部科学省及び日本学術振興会のHPに公開されたとのアナウンスがあった。また、今回の大きな変更点は、電子申請になったこと及び特定領域申請の新規申請について直接文部科学省に提出することとなった旨の説明があった。これに関連して、議長から、来年度の科研費の申請について、応募対象者の範囲が緩和されたので技術職員等においても検討願いたい旨の報告があった。
- ④引き続き、平成17年度「戦略的情報通信研究開発推進制度」研究開発課題募集の説明会を通研では9月15日（水）午後1時30分から開催する旨の報告があった。
- ⑤やわらかい情報システム研究センター助教授から、前回教授会で再説明を求められたネットワーク観測実験についての協力依頼の件について、種々意見交換の結果、協力依頼の提案文書等を取りそろえ教授会に再提案することとなった。